

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和8年度 第2回朝霞第四小学校学校運営協議会	
開催日時	令和8年7月10日（金） 午前9時から午前10時まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第四小学校 会議室	
出席者の職・氏名	・井上 典子（委員長） ・一圓 みさき ・坂本 知里 ・芳村 聡子 ・江藤 さつき ・原口 憲充 （司会・記録：高梨勝也）	
欠席者の職・氏名	なし	
議題	（1）1学期の教育活動について （2）ふれあい推進事業について （3）学校運営における課題について	
会議資料	なし	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☒ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☐ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 司会・記録による確認	
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会の言葉 開始 午前9時

教頭

- ・令和8年度第1回朝霞第四小学校学校運営協議会は朝霞市学校運営協議会規則第10条第2項に則り委員の過半数が出席しているため本協議会が成立していることを申し添えさせていただきます。
- ・傍聴者おりません。

2 委員長挨拶

戸田の学校の視察に行った。全教室に電子黒板があり、子供はノートではなくタブレットで学習をしていた。学校が社会から取り残されないように不易と流行を意識した教育活動を期待している。

3 協議

（1）1学期の教育活動について

校長・教頭：入学式から今日までを振り返って（学校ブログをもとに概要説明）

井上：子供たちが生き生きと活動している様子が分かった。

（2）ふれあい推進事業について

校長：各小学校区でふれあい推進事業を進めていく。地域を巻き込んだものになるように考えている。日程としては11月28日（土）、内容は1校時授業参観、2・3校時をふれあい推進事業と考えている。

芳村：朝霞高校のバトン部は良いと思う。卒業生もいる。

江藤：体育館のキャパシティとして保護者・地域の人が入りきれないのではないかな。

井上：昔の文化祭的なイメージか。地域に公開が難しいのではないかな。先生たちの負担になるのではないかな。学校側が具体的なイメージをもってやっていく必要がある。

芳村：他の学校はどうか。

坂本：一小は花火をやる。一小はやれる人がいる。

芳村：小中連携ができていくところについては大丈夫だが、他のところはすごく大変な事業である。

井上：学校・保護者を中心とするのか。地域をどのように巻き込むのか考えていく必要がある。

江藤：令和5年度は花植えを実施した。花植えは実績もあるし好評であった。

（3）学校運営における課題について

- ・不登校児への対応・スペシャルサポートルームの運営について
- ・親との面談を経て実施している。

坂本：サポートルームの場所が変更されたことで影響はあるか。

一圓：学校との面談を経ても、使用していない児童がいる。時間が区切られているため、利用者は減っている。緊急避難としては有益である。担任の協力があり、サポートルームでの学習も進んでいる。

（個人情報を含むため省略）

井上：避難訓練は本質的な訓練となるとよい。

4 閉会の言葉

終了 午前10時 終了後は校内を巡回し授業の様子を参観